

BOSE®

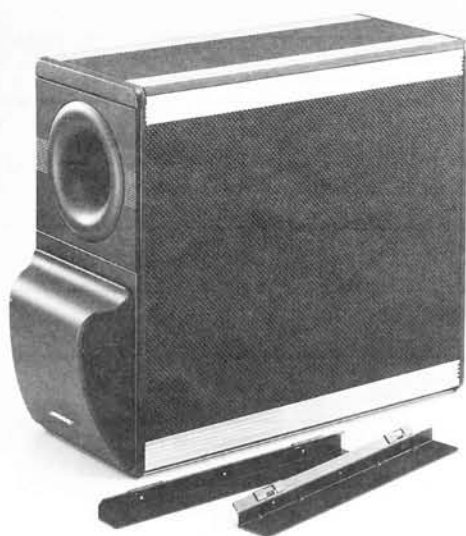
OWNER'S MANUAL

カーオーディオ用スーパーウーファー

501WF

このたびは、スーパーウーファー501WFをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本機を正しく、また性能を十分にいかしてお使いいただくために、ご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みください。またこの説明書は、必要なときにすぐお読みになれるよう、保管されることをお勧めいたします。

501WF取扱説明書



目次

安全上の留意項目	2
特長	4
開梱時のご注意	4
各部の名称および付属品	5
設置方法について(縦置きで設置する場合)	6
設置方法について(横置きで設置する場合)	8
接続について	10
寸法図	表紙裏
仕様	表紙裏
保証	表紙裏

※説明の便宜上、イラストは原型と異なる場合があります。

安全上の留意項目

ご使用前に、この「安全上の留意項目」をよくお読みになり、正しくお使いください。

絵表示について

この「安全上の留意項目」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

表示例



△記号は警告・注意を促す内容があることを告げるものです。



⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。
(左図の場合は分解禁止を意味します)



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。



警告

交通事故の発生を防ぐため、必ず以下の事項をお守りください。



カーオーディオ製品は、運転の妨げにならない場所に確実に取り付けてください。



配線および取付は必ず、取扱説明書に記載してある通りに行ってください。
配線、取付を間違えると、火災、その他の事故の原因になります。



本機はDC12V⊕アース車専用です。大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの24V車で使用しないでください。
火災などの原因となります。



アンプのアースをとるときなど取付作業に際して、車体のボルトやナットを使用する場合は、ステアリング・ブレーキ系統やタンクなどの保安部品は絶対に使用しないでください。これらを使用しますと制動不能や発火又は事故の原因となります。



必ず、バッテリーのマイナス端子を外してから取り付け・配線を行ってください。
ショート事故により、火災が起こるおそれがあります。



コード類は、取扱説明書の指示に従い、運転操作の妨げとならないよう、まとめておくなどしてください。
ステアリングやシフトレバー・ブレーキペダルなどに巻き付くと危険です。



事故防止のため、小物類<電池・ねじ等>は幼児の手の届かないところに保管してください。
お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師とご相談してください。



電源リード線の被服を切って、他の機器の電源を取ることは絶対におやめください。
リード線の電流容量をオーバーし、火災・感電の原因となります。



<本機>を分解したり、改造しないでください。
事故・火災・感電の原因となります。



車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認の上、これらと干渉や接触することがないように注意して行ってください。火災の原因となります。



警告

交通事故の発生を防ぐため、必ず
以下の事項をお守りください。



ヒューズを交換するときは、必ず規定容量（アンペア数）のヒューズをご使用ください。
規定容量以上を使用すると、火災の原因となります。



万一く異物が入った・水がかかった・煙りが出る・変な匂いをするなど、異常がございましたら、直ちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。



カーオーディオ製品取付終了後に、車のブレーキランプ、ヘッドランプ、ウインカー、ワイパーなどが正常に動作することを確認してください。正常に動作しない場合は、正常に動作するように取付をやり直してください。



車両の板金部の近くを通るコードには、保護用テープを巻いてください。
コードが切れると、ショート事故により、火災の原因となるおそれがあります。



車両電源配線用コード以外で延長しないでください。コードの被膜が壊れやすく、ショート・発熱事故による火災が起こるおそれがあります。また、電源容量オーバーにより、火災が起こるおそれがあります。



運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度でご使用ください。



注意

交通事故の発生を防ぐため、必ず
以下の事項をお守りください。



必ず付属の部品を指定通り使用してください。指定以外の部品を使用すると＜機器＞内部の部品をいためたり、しっかりと固定できずに外れたりして危険です。



不安定なところや振動の多いところなど、しっかりと固定できないところへの取り付けは避けてください。
外れて事故や怪我の原因となることがあります。



＜本機＞の通風孔や放熱板をふさがないでください。
通風孔や放熱板をふさぐと内部の熱がこもり、火災の原因となることがあります。



車体やねじの部分・シートレール等の可動部に配線をはさみ込まないように注意してください。
断線やショートにより、事故や感電・火災の原因となることがあります。



本機を車載用として以外は使用しないでください。
感電や怪我の原因となることがあります。



アンプの使用中は、放熱器に触れないでください。

特 長

■最新のアクースティマステクノロジー

進化した3チャンバー構造を採用。30Hzまでの超低音域再生を可能にしています。

■コンパクトボディで置き場所も自由

過酷な車載環境に対応し、耐振動性、耐候性、耐熱性を高めたコンパクトボディは状況に応じて横置き・縦置きが選択でき、車室スペースの犠牲を最小限に抑えた設置が可能です。また、アクースティマスの持ち味である、どこに設置しても存在を感じさせることなく豊かな低音再生を実現します。

■豊富なシステム展開が可能

既存のハイパワーヘッドユニットへの追加など、豊富なシステム展開が可能。手軽に迫力の重低音をプラスできます。

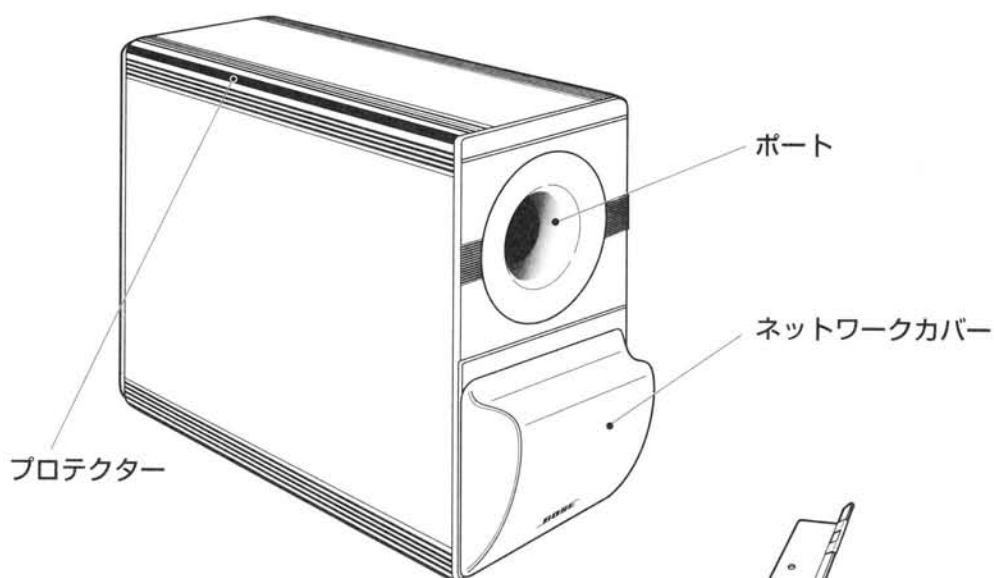
■トレードインスピーカーを中高域用スピーカーとして使用できるネットワーク内蔵

トレードインスピーカーと組み合わせてシステムを組むためのネットワークを内蔵しています。2chのステレオ信号を入力するだけで既存のシステムにウーファーを追加することができます。

開梱時のご注意

もし、開梱時に損傷、不良箇所などが発見された場合や内容物が不足しているときは、そのままの状態を保ち、ただちにお買い上げになった販売店までご連絡ください。そのままでのご使用はおやめください。

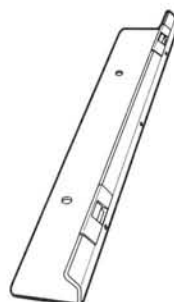
各部の名称および付属品



プロテクター×2
(501WFに装着済み)



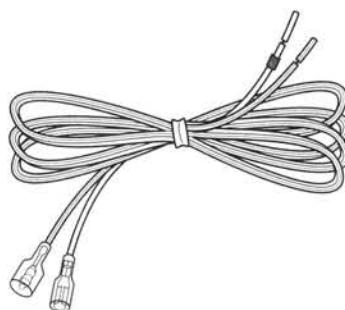
固定ブラケット×1



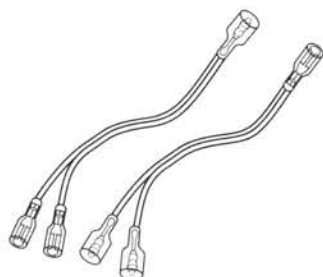
差し込みブラケット×1



アンプ側ケーブル 5m×2



中高音用ケーブル 5m×2



変換ケーブル 10cm×2



ネジ×3



スクリュー
コネクター×8

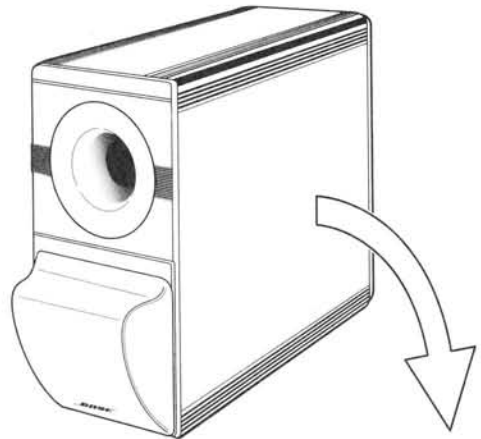


ケーブルバンド×2

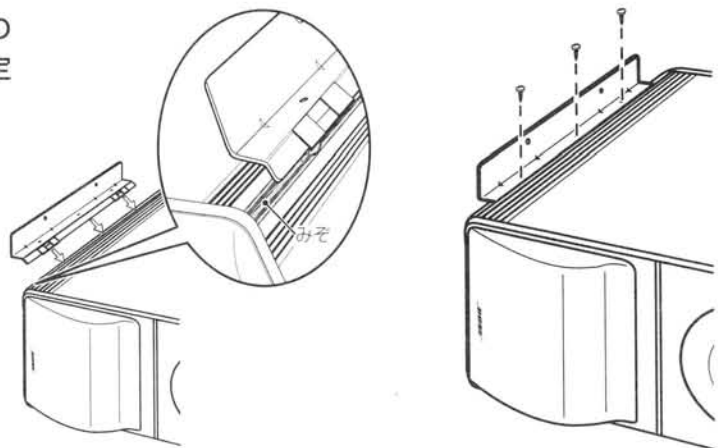
設置方法について (縦置きで設置する場合)

以下の説明は、ポートに向かって右側を車の内側に近づけて設置する場合を説明していますが、左側を車の内側に近づけて設置する場合は、固定ブラケットと差し込みブラケットの左右を入れかえて作業を行ってください。

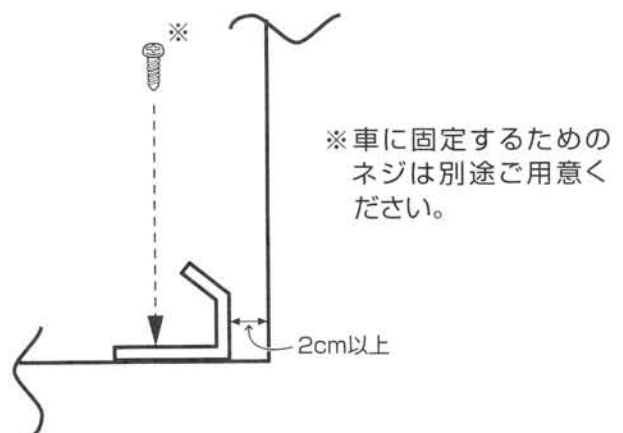
1. 本体を静かに倒します。



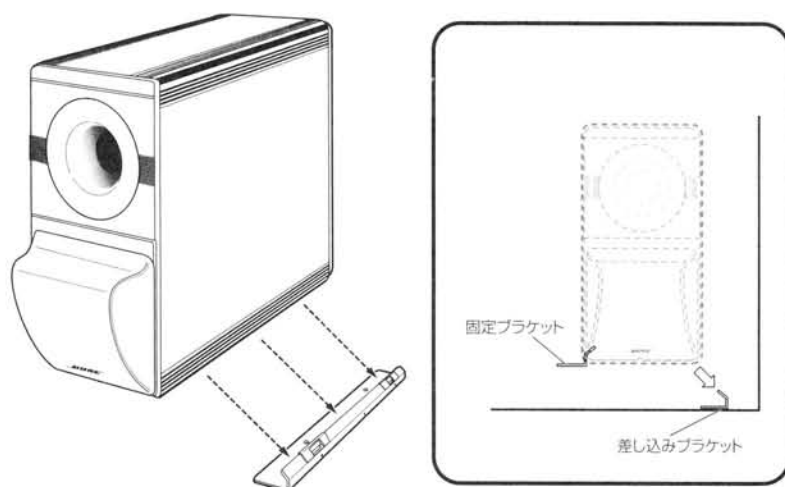
2. 固定ブラケットを図のように本体のみぞに差し込んで付属のネジで固定します。



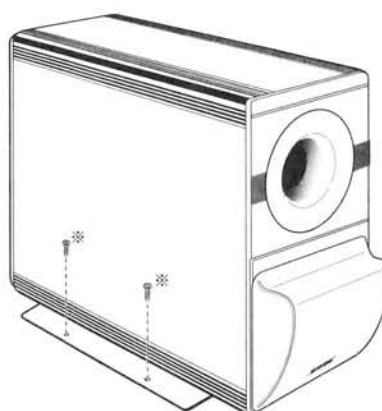
3. 本体設置場所へ、差し込みブラケットを車側に取り付けます。このとき固定ブラケットは車の内側の面から2cm以上あけてください。



4.図のように差し込みブラケットに本体を差し込みます。



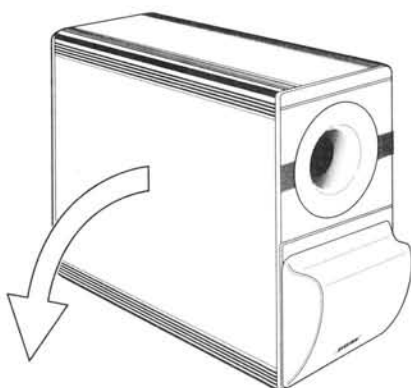
5.固定ブラケットを別途で用意いただいたネジで車に固定します。



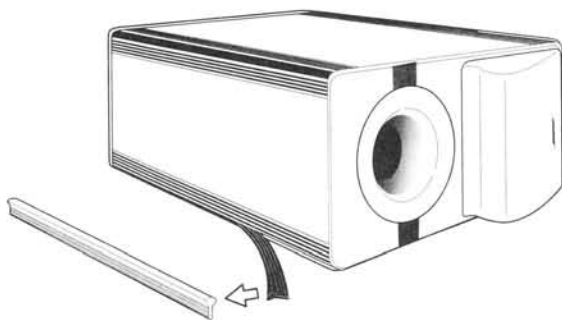
※車に固定するためのネジは別途で用意ください。

設置方法について (横置きで設置する場合)

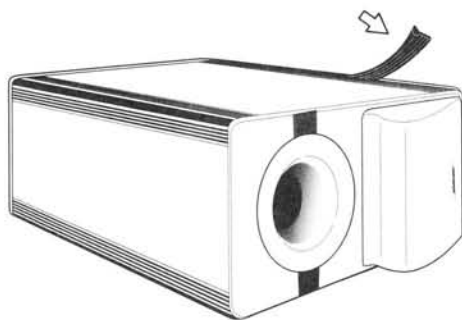
1. 設置したい向きに静かに倒します。



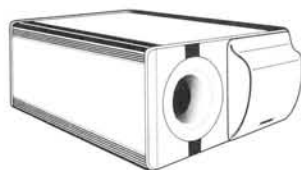
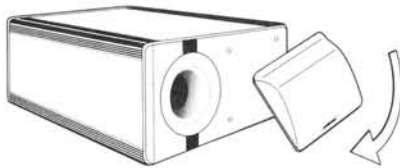
2. 下側になる方のプロテクターを外します。



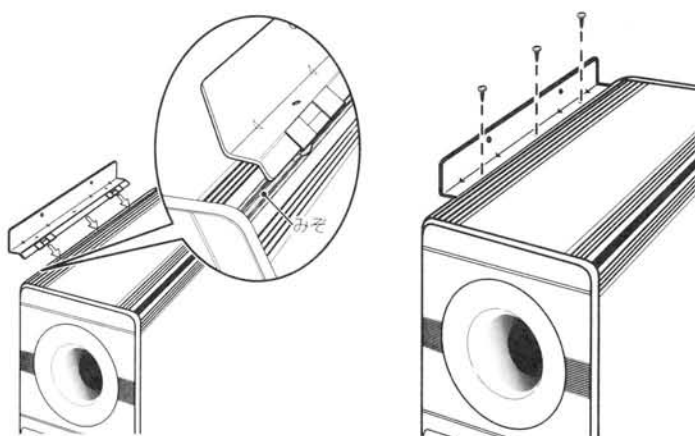
3. 上側になる方でプロテクターの付いていないみぞに、いま外したプロテクターをはめ込みます。



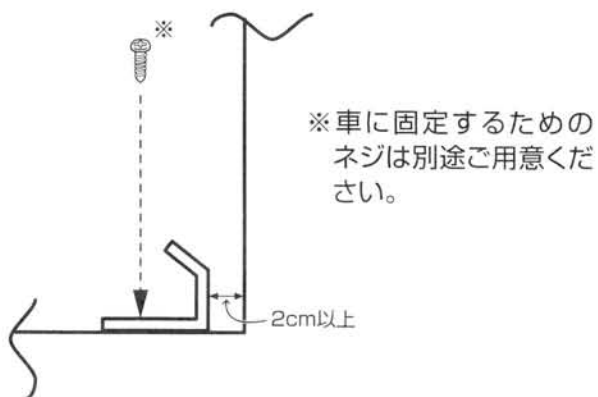
4. ネットワークカバーを引くように外して、ロゴの部分が正しく見えるように合わせ取り付けなおします。



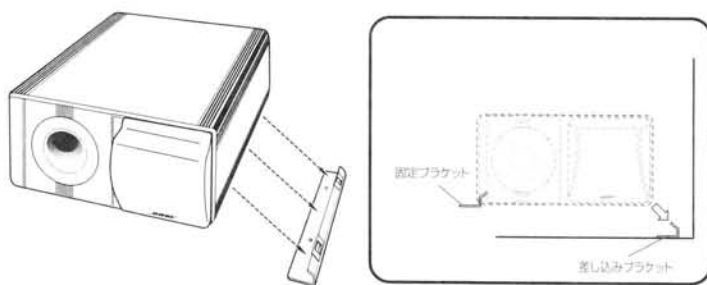
5. 固定ブラケットを図のように本体の
みぞに差し込んで付属のネジで固定
します。



6. 本体設置場所へ、差し込みブラケット
を車に取り付けます。このとき固
定ブラケットは車の内側の面から
2cm以上あけてください。

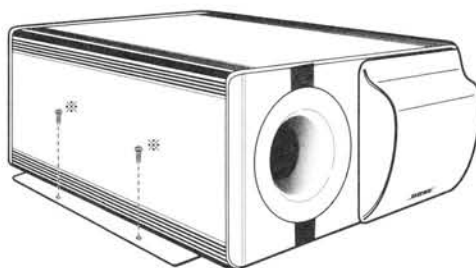


7. 図のように差し込みブラケットに
本体を差し込みます。



8. 固定ブラケットを別途ご用意いただ
いたネジで車に固定します。

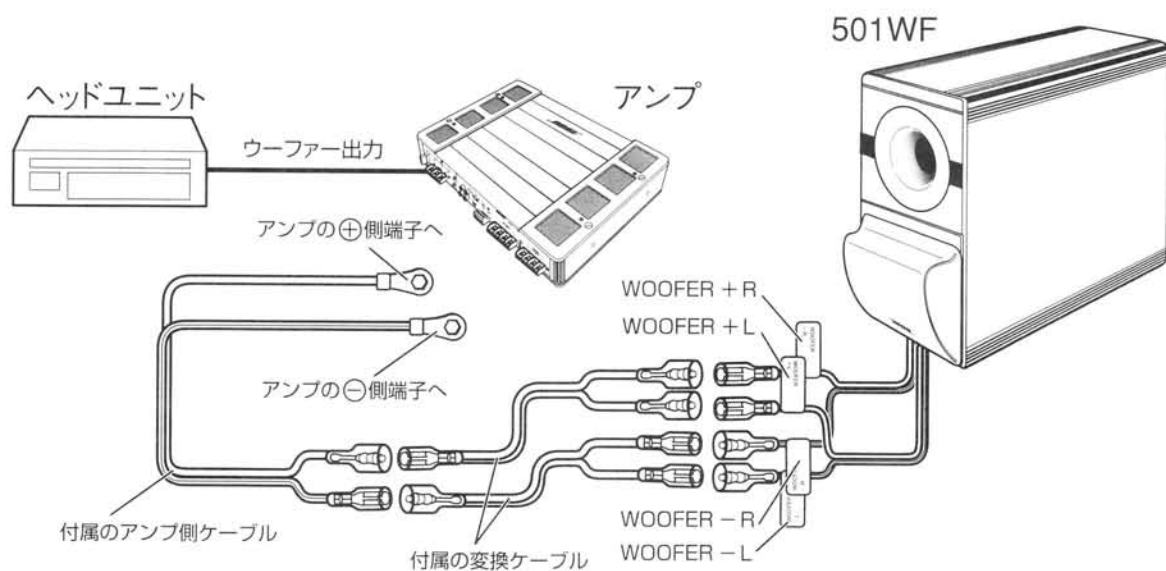
※車に固定するためのネジは別途ご用
意ください。



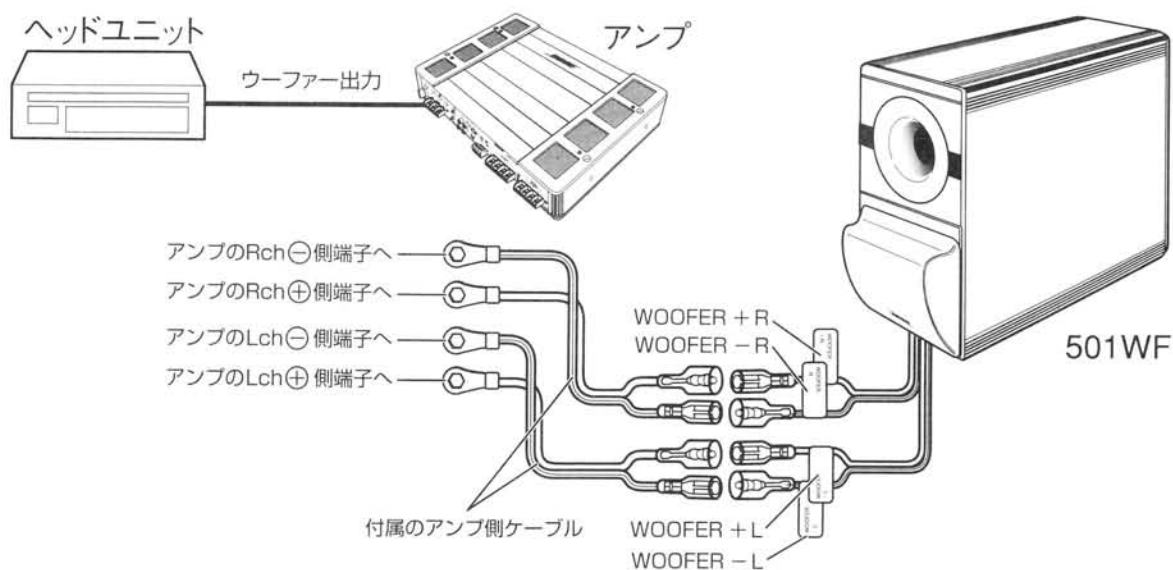
接続について

単にウーファーを追加する場合

1.モノラルアンプに接続する場合（モノラル接続）



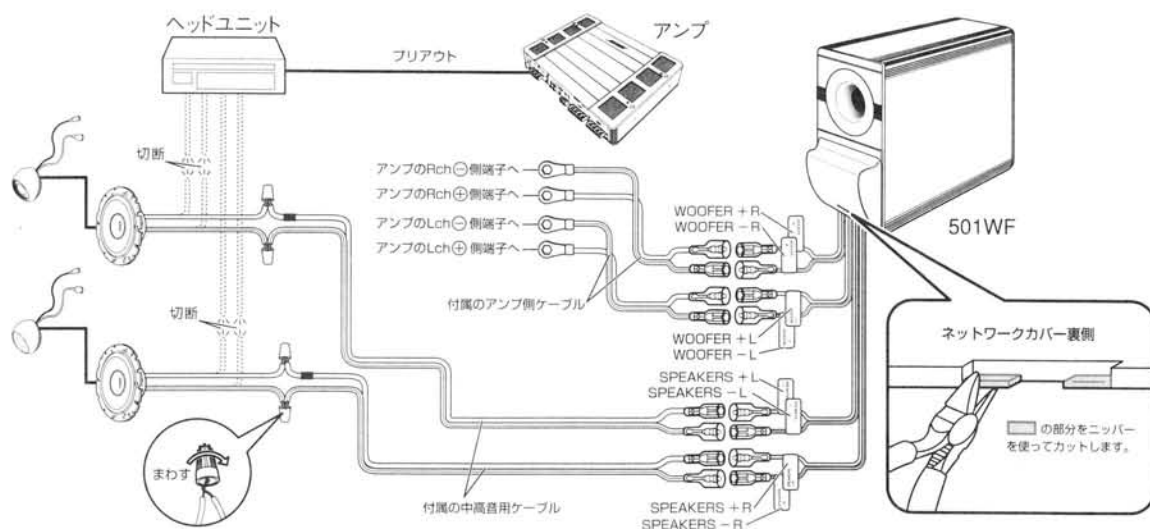
2.ステレオアンプに接続する場合（ステレオ接続）



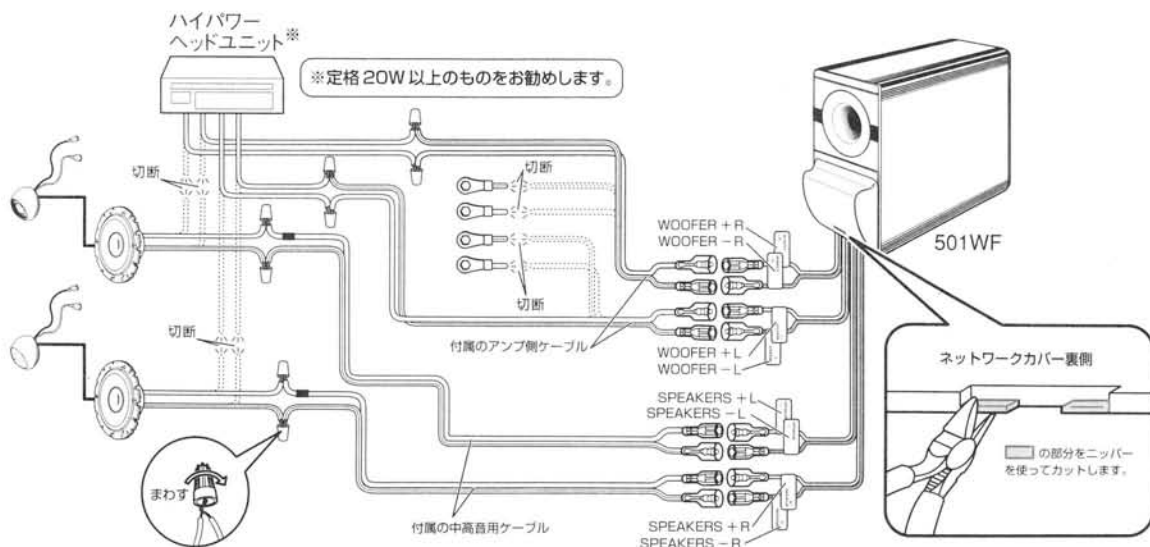
接続について

内蔵のネットワークを利用して既存のシステムにウーファーを追加する場合
(ステレオ接続)

1. 外部のパワーアンプを使用する場合



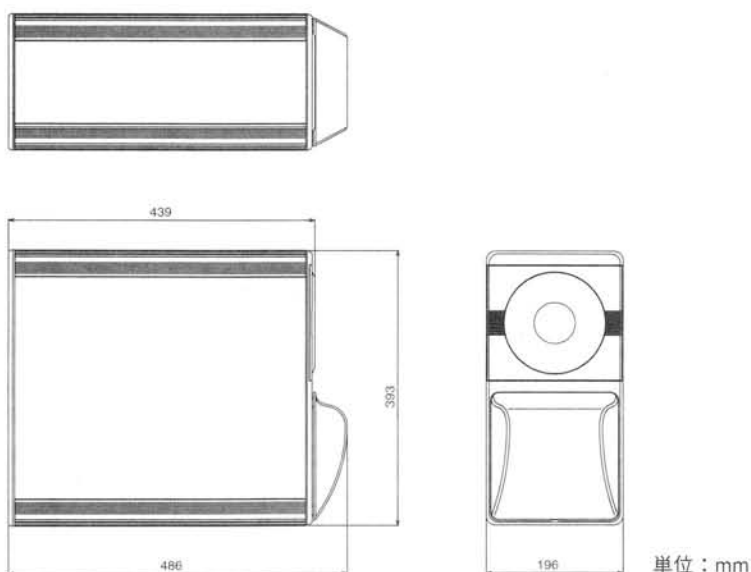
2. ハイパワーヘッドユニットの内蔵アンプを使用する場合



注意

内蔵のアンプで十分な音量が得られない場合は外部のパワーアンプを増設することをお勧めします

寸法図



仕様

方式	アコースティマス
チャンパー構成	3チャンパー方式
ユニット構成	13cmドライバー×2
再生周波数帯域	30Hz～200Hz
インピーダンス	4Ω (モノラル接続の場合) 8Ω (ステレオ接続の場合)
許容入力	140W (モノラル接続の場合) 70W+70W (rms IEC268-5) (ステレオ接続の場合)
サイズ	486(W)×393(H)×196(D)mm
重量	11.6kg

保証

保証の内容および条件は付属の保証書をご覧ください。

BOSE®
Better sound through research®

ボーズ株式会社

〒150-0044 東京都渋谷区円山町28-3 渋谷YTビル TEL 03-5489-0955

- 仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。
- 弊社取扱以外の製品については、保証の責任を負いかねますのでご注意ください。